

施策評価管理シート

施策体系	政 策	3	活力に満ちて暮らせるまち	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	2	いきいきと働けるまちづくり	担当部局名	部局長名
	施 策	1	雇用創出	産業部	杉本 一徳

1. 施策の基本方針 Plan

○ 成長が見込まれる分野において、企業による施設の拡張を奨励するとともに、空き用地、空き施設等への誘致を図り、雇用創出につなげます。また、中小規模の事業立ち上げ、新事業の育成等のための創業支援を行い、多様な就業機会の確保を図ります。
○ 若者、女性、高齢者、障害者など多様な働き方を可能とする就業機会の確保を図り、生涯現役のまちづくりを推進します。

2. 現状と課題 Plan

○ 本市を取り巻く雇用環境は、依然厳しい状況にあります。その一方で、地域産業の担い手となる人材の不足や、ライフスタイルの変化による雇用のミスマッチが生じています。
○ 本市に在住し関西方面を中心に市外で働いていた、いわゆる「団塊の世代」と呼ばれる方々が、定年退職後の就業の場を求めています。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
働く意欲のある人いきいきと働ける場が確保されていると思う市民の割合 (%)	目標	-	-	-	31.0	0.0%
	成果	27.4	26.7			
創業相談件数（件【延べ数】）	目標	-	-	-	340	30.8%
	成果	22	120			
シルバー人材センター就業実人員（人【延べ数】）	目標	-	-	-	3,830	50.1%
	成果	759	2,299			

3. 課題解決への取組内容（平成28年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 先端産業等成長の見込まれる企業活動に対する支援を行います。 ・ 雇用吸収率の高い新事業の育成に取り組みます。 ・ 創業支援の体制の充実を図ります。 ・ 若者、女性、高齢者の就業機会の確保に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先端産業立地促進条例に基づき、指定工場1件へ支援を行いました。 ・ 移住定住チャレンジ支援事業（H28新規）にて、2件の起業を生み出しました。 ・ 雇用創造協議会や商工会議所等を連携し、創業相談窓口の活用を促す啓発を行いました。 ・ 就業機会の提供として、2回の就職面接会を実施しました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

名張市先端産業立地促進条例に基づく支援はH28で交付期間が満了したので、新たに交付対象となる企業の誘致についても検討が必要です。
起業・創業希望をもった若者が、自らのアイデアで起業・創業し、名張市での魅力ある暮らしの実現を図っています。
働きたくても働けない子育て世代への就業機会の提供の仕方が課題の一つでもあります。

5. 課題解決への取組内容（平成29年度） Action

名張市の産業基盤と雇用の拡大を図る誘致促進施策である、名張市先端産業立地促進条例は必要性が十分あり、新たに対象となる企業の誘致と掘り起こしを関係機関とともに進めていきます。
平成29年度にスタートした「名張市産業チャレンジ支援協議会」を中心に雇用創造協議会の築き上げた実績とバックデータを活用発展させ、あらゆる世代に就業機会を提供していきます。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

さらなる雇用の創出に向けて、名張市産業チャレンジ支援協議会を中心とし、取組を進めること。